

2025年度 第14回 全道O-70サッカーオープン大会 兼 JFA 第20回 全日本O-70サッカー大会 北海道予選 【 開 催 要 項 】

- | | | |
|----|---------|---|
| 1 | 主 旨 | こよなく愛するサッカー競技を通じ、北海道のシニア年代の活性化に努め、北海道サッカーの発展に寄与すると共に、生涯スポーツの振興に資することを目的とする。 |
| 2 | 名 称 | 2025年度 第14回 全道 O-70サッカーオープン大会
兼 JFA 第20回 全日本 O-70サッカー大会 北海道予選 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会、北海道シニアサッカー連盟 |
| 4 | 主 管 | 一般社団法人札幌地区サッカー協会、北海道シニアサッカー連盟 |
| 5 | 後 援 | 公益財団法人北海道スポーツ協会、札幌市 |
| 6 | 期 日 | 2025年10月1日(水)・2日(木) |
| 7 | 会 場 | 白旗山競技場・ |
| 8 | 参 加 資 格 | (1) 1956年(昭和31年4月1日)までに生まれた選手であること。そして本年度(公財)日本サッカー協会のシニア種及び女子登録選手により、構成された 70 部門登録のチームとする。
(2) 本年度、北海道シニアサッカー連盟に(70 部門として)加盟しているチーム及びその登録選手とする。 |
| 9 | 参加チーム数 | 制限なし |
| 10 | 競 技 規 則 | (1) 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(2) 競技者の数
・ 11名(うち1名を GK)とし、7人未満となった場合は試合を不成立とする。
・ 交代要員の数:14名以内
・ 交代を行うことができる数:再交代を適用する。
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)
・ 役員の数:エントリーは 10 名以内、10 名の内ベンチ入は5名以内
(3) 負傷した競技者を確かめる為に入場を許される人員の数は2名までとする。
(4) この大会は全国大会の予選会を兼ねるので、全国大会と同様にスライディングタックル及びショルダーチャージの行為は禁止する。
(5) ボールは軽量5号球(380g)を使用し、空気圧はメーカー指定とする。 |
| 11 | 懲 罰 | (1) この大会は全国大会の予選会を兼ねるので、懲罰規程上同一競技会とみなし本予選会終了時点での退場による未消化の出場停止処分は、本大会によって順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
(2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
(3) 大会規律委員会の委員長は競技委員長とし、委員については委員長が決定する。
(4) 大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
(6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近の公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
(7) 棄権試合、不正等が発見・確認された場合は0対3とし、その後の処置については、大会規律委員会で決定する。また、本開催要項に記載事項のない懲罰に関する事項も、大会規律委員会で決定する。 |
| 12 | 競 技 方 法 | (1) 基本的には総当たり戦により順位を決定する。ただし、参加状況に応じて変更と |

なる場合がある。

- (2) 総当たり戦は、勝ち3点、引分け1点、負け0点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。

- I 全試合の得失点差(総得点－総失点)
- II 全試合の総得点
- III 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
- IV 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (1) 警告1回 1ポイント
 - (2) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (3) 退場1回 3ポイント
 - (4) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

V コイントス

- (3) 試合時間は、40分(20分ハーフ、休憩は原則として5分間)とする。ただし、参加状況に応じて変更となる場合がある。
- (4) 決勝トーナメントで勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式により次戦に進出するチームを決定する。ただし、決勝戦で勝敗が決しない場合は10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、決しない場合はペナルティーキック方式により勝敗を決定する。なお、全国大会出場枠が2チームの年度は準決勝で延長戦を行い決勝戦では行わない。

13 参加申込
参加料

- (1) 参加申込書の登録選手数は25名までとする。登録選手以外の出場は認めない。
- (2) 申込締切日 2025年9月11日(木) 17時必着
- (3) 大会参加料 32,000円(税込み)・・・下記④の指定口座まで納入すること。
- (4) 参加するチームは申込用紙で必ず所属する地区サッカー協会へ E メールにて送付すること。
- (5) 申込を受けた各地区サッカー協会は期日までに下記①②③まで申込手続きを行うこと。

①(公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター
TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101

●参加申込書

●プライバシーポリシー同意書

②(一社)札幌地区サッカー協会

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号
札幌市中島体育センター2F

Eメール: taikai-sfa@sfa-rc.net

TEL:011-531-7553 FAX:011-531-7553

●参加申込書

③北海道シニアサッカー連盟 事務局長 伊東美智子

Eメール: smrs-ito@taupe.plala.or.jp

TEL:090-3778-4706 FAX:011-778-9761

●参加申込書

④大会参加料振込先

入金先:北洋銀行 本店営業部

口座番号:普通 5278500

口座名:北海道シニアサッカー連盟 大会申込口

- 14 組 合 せ (1) (公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
(2) 組合せ結果は(公財)北海道サッカー協会 HP (<http://www.hfa-dream.or.jp/>)「大会情報→シニア」、または北海道シニアサッカー連盟 HP (<https://h-seniorsoccer.com/>)で確認すること。
(3) ブロックが複数の場合、同地区より複数出場しているチームはブロック分けとする。
- 15 帯同審判員 (1) 参加チームは JFA 公認サッカー審判員(4級以上)1名の帯同を義務付ける。審判員の氏名・資格・連絡先を参加申込書に記入。大会当日は審判証を提示する事。
(2) 帯同審判員は要請を受けた大会期間中の審判業務に当るものとする。
(3) 帯同審判員は選手・監督を兼ねることができるが、全てにおいて審判業務を優先すること。審判不帯同については基本的に認めない。
- 16 選手登録変更 選手の登録変更は、所定の変更届とともに変更後の参加申込書に記載し、地区協会を通じて 13.(5)①②③に E メールで送付すること。送付期日は2025年9月24日(水)17時までとし、それ以降の選手登録変更及び背番号の変更は原則として認めない。
- 17 ユニフォーム及び選手の用具
(JFA 推奨の運用緩和を全体的に適用) (1) フィールドプレイヤー及びゴールキーパーは、本競技会に登録した1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2着以上の持参が好ましい。)
(2) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。
(3) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同系色でも良いものとする。
(4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
(5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
(6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
(7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 18 監督会議 当日、監督が欠席の場合には、必ず代理をたてなければならない。
期日:2025年10月1日(水)午前9時より
会場:白旗山競技場 管理棟
- 19 開 会 式 監督会議の終了後に行う。
- 20 閉 会 式 期日:2025年10月2日(木)
会場:試合会場
- 21 表 彰 優勝チームには優勝カップと賞状、準優勝チームには賞状を授与する。
- 22 選 手 証 (1) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の選手証を、13(5)③に下記期日までに E メールにて事前提出することを基本とする。選手証は、顔写真添付及び背番号を入力し、背番号順に並べた一覧表形式の PDF を基本とするが、一覧表形式での提出が難しい場合はこの限りではない。また、E メールによる事前提出が難しい場合は、当日持参も認める。
※選手証とは WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはパソコンやスマートフォンの画面に表示したものを示す。選手証が確認できない場合は試合に出場できない。
(2) 提出締切日 2025年9月24日(水)12時必着
- 23 負 傷 及 び 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師及び

事故の責任
24 その他

救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。

- (1) 大会参加者及び関係者は、自己責任のもと自身の健康状態には特に留意し、必要に応じて事前に医師の診断を受けるなど、大会参加に支障のないことを確認すること。特に高血圧は突然死の原因である心疾患や脳血管疾患のリスクが高まることから、血圧が 180/110mmHg(家庭血圧 160/100mmHg)以上の場合は血圧をコントロールすること。また、参加チームは、参加選手の持病・内服薬・緊急連絡先などを記載した健康調査票を持参し、受付時に会場運営責任者の確認を受けた後、大会期間中はチームで管理すること。
- (2) 本大会要項に規定のない事項が発生した場合については、北海道シニアサッカー連盟において協議のうえ決定する。
- (3) 帯同審判員は帯同審判会議を行う場合は、必ず出席すること。時間は後日連絡する。
- (4) 大会参加にあたって、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
- (5) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は当運営委員会において協議のうえ対処する。中断・中止・延期することがあることを留意すること。
- (6) 眼鏡:プラスチックまたは、類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は認めない。さらにフレームレス及び脱落する可能性があると言審判が判断した眼鏡は認めない。
- (7) 宿泊の斡旋は行わない。弁当等の斡旋については主管地区協会より別途案内する。
- (8) 本大会の優勝チームを JFA 第20回 全日本 0-70サッカー大会の北海道代表とする。

以上